

主な議案の紹介

今定例会に提出された議案79件が可決され、成立しました（8面の会派別議案賛否一覧表をご参照ください）。以下、成立した議案の一部を紹介します。

なお、予算等の審査については、6・7面をご覧ください。

令和6年度補正予算 ○一般会計（主な補正項目）

・国の令和6年度第1号補正予算に係る補助事業認定決定見込みにより、放課後児童クラブ利用児童の育成支援記録作成を支援するツールの導入および利用登録の電子化に向けた検証等のために必要な経費105万74千円を追加するもの

・国の令和6年度第1号補正予算に係る補助事業認定決定見込みにより、大規模盛土造成地の変動予測調査に要する経費9千円を追加するもの
・国の令和6年度第1号補正予算に係る補助事業認定決定見込みにより、市道補修等に必要経費7億8950万円を追加するもの
・国の令和6年度第1号補正予算に係る補助事業認定決定見込みにより、国道286号ほか3路線の道路改築に必要な経費13億3301万6千円を追加するもの
・障害福祉サービス利用者の増加に伴う給付費の増加に対応するため、必要な経費16億6638万1千円を追加するもの

○市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例
市長等の本市に対する損害賠償責任の一部免責について必要な事項を定めるもの
○宿泊税基金条例
宿泊税基金を設置するもの
○衛生研究所条例の一部を改正する条例
衛生研究所の位置を変更するもの
○スポーツ施設条例の一部を改正する条例
仙台市アリーナを設置し、その利用に係る料金を指定管理者の収入として收受させることとするとともに、北中山コミュニティグラウンドの和室を集会室に変更するもの
○市営住宅条例の一部を改正する条例
新都市営住宅を設置するもの
○手数料条例の一部を改正する条例
建築物のエネルギー消費性能の

向上等に関する法律の改正を考慮し、住宅部分に係る建築物エネルギー消費性能適合性判定手数料等を定めるとともに、同法の改正に伴い建築物エネルギー消費性能基準適合認定申請手数料を廃止する等のもの
○建築基準法の施行に関する条例の一部を改正する条例
建築基準法および建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律の改正を考慮し、建築確認申請等手数料を改定する等のもの
○自転車等駐車場条例の一部を改正する条例
勾当台路上自転車等駐車場の位置を変更するもの
○学校条例の一部を改正する条例
馬場小学校を秋保小学校に統合するとともに、同校の位置を変更するもの

○水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
水道事業に係る給水区域に、青葉区二ツカの全部および新川字滝倉の一部を加えるもの
○教育委員会の委員の任命
佐藤 淳一
○固定資産評価審査委員会の委員の選任
小田島 祥之
山野 遼
井上 亮
千葉 達朗
丸尾 容子
○宮城県公安委員会の委員の推薦
星 倫市
○人権擁護委員候補者の推薦
鈴木 一子
山田 誠司
竹内 久子
山田 誠司
○土地区画審査会の委員の任命
山野 遼
井上 亮
千葉 達朗
丸尾 容子
○宮城県公安委員会の委員の推薦
星 倫市
○人権擁護委員候補者の推薦
鈴木 一子
山田 誠司
山田 誠司
○土地区画審査会の委員の任命
山野 遼
井上 亮
千葉 達朗
丸尾 容子
○宮城県公安委員会の委員の推薦
星 倫市
○人権擁護委員候補者の推薦
鈴木 一子
山田 誠司
山田 誠司

○人事委員会の委員の選任
草貴子
吉田 広志
議案の追加提案
2月14日、本会議において、第76号議案「国民健康保険条例の一部を改正する条例および第77号議案「放課後児童健全育成事業及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例が追加提案された。この議案に対して、自由民主党の内藤良一議員、公明党仙台市議団の佐々木真由美議員、市民フォーラム仙台の貞宗けんじ議員、日本共産党仙台市議団のすげの直子議員が質疑を行いました。
また、3月3日、本会議において、第78号議案「消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例が追加提案されました。

自由民主党

野田 謙 議員

令和7年度施政方針に
込めた決意

問 仙台のまちが輝き続けるためには大胆な挑戦が必要。市長が示した施策は、本市を新たなステージへと押し上げる強い決意の表れと受け止めるが、都市政2期目最後となる施政方針に込めた決意を伺う。
答 多くの人の活躍を後押しする、とりわけ、まちの将来を担う子ども・若者の成長を地域全体で応援

問 子ども遊び場整備
子ども遊び場整備を推進する。
答 期待の声が大きい屋内遊び場については、自然を活用した屋外の遊びとの連続性や、多様な体験や学びの創出等、本市の魅力を象徴する遊び場となることを目指し、整備に着手することを決断した。今後、子どもを含めた市民の意見

問 子ども遊び場整備
子ども遊び場整備を推進する。
答 期待の声が大きい屋内遊び場については、自然を活用した屋外の遊びとの連続性や、多様な体験や学びの創出等、本市の魅力を象徴する遊び場となることを目指し、整備に着手することを決断した。今後、子どもを含めた市民の意見

公明党

鎌田 城行 議員

好機を捉え中国市場に向けた
シティセールス

問 中国の日本に対する交流を目的とした一般旅客保持者のビザ免除措置の適用等の動きを好機とし、欧米豪・香港・韓国市場へのプロモーションに加え、14億人の市場である中国に対して本市からシティセールスを行うべき。
答 本市はこれまで、文豪である魯迅に関連するルートを掲載した

問 ガイドブックの作成等、中国からの誘客に取り組んできた。仙台空港は中国4都市と直行便で結ばれ、交流も盛んになっており、令和7年度から航空会社等と連携した広告や現地イベントでのPRを行うなど、中華圏もターゲットに誘客を図る。市バス事業へのEV車両や自動運転の導入等の計画
答 EVバスは車両の配置やコスト等を調査した上で、令和8年度以降、約24両を順次導入する予定。自動運転は実用化に向けて課題もある

問 北京魯迅博物館に展示されている魯迅の仙台留学に関する資料
答 北京魯迅博物館に展示されている魯迅の仙台留学に関する資料

代表質疑

市民フォーラム 仙台

村上 かずひこ 議員

4病院再編の白紙撤回を

問 4病院再編はこれまで方向性が二転三転しており、今後のビジョンが全見えない。本件では数年にわたり不安と混乱を招いており、本市は市民に安心していただけるよう、白紙に戻すよう県に促すべき。
答 再編の提案者であり、地域医療に責任を持つ県には、移転ありきではない対応を繰り返し求め

問 年末年始期間に休日夜間診療所を安定的に運営するためには、医師の善意やボランティア精神に立脚した現在の仕組みを抜本的に見直し、新たなモデルが必要である。
答 初期救急医療体制検討会議では、深夜帯の二次救急医療機関による対応等の意見をいただいている。今年の年末年始に向け、医師会等との連携による患者受入体制等の検討を急ぎ、市民に安心して受診いただける環境の確保を図る。その他の主な質疑項目
○水道の管路更新には莫大な資金

問 年末年始期間に休日夜間診療所を安定的に運営するためには、医師の善意やボランティア精神に立脚した現在の仕組みを抜本的に見直し、新たなモデルが必要である。
答 初期救急医療体制検討会議では、深夜帯の二次救急医療機関による対応等の意見をいただいている。今年の年末年始に向け、医師会等との連携による患者受入体制等の検討を急ぎ、市民に安心して受診いただける環境の確保を図る。その他の主な質疑項目
○水道の管路更新には莫大な資金

市民フォーラム 仙台

跡部 薫 議員

増加する不登校や暴力行為等の
教育課題への対策を

問 今般市が示した「国際的な視点に立った教育の推進」よりも不登校や暴力行為等、増え続ける教育現場の課題に対する取り組みを充実させることが優先ではないか。
答 子どもたちが国際的な視点に立った教育を通じて、早くから多様な価値観に触れ、他者と協働して柔軟に思考する力を身に付ける

問 本庁舎の建て替えや音楽ホール・中心部震災復興メモリアル拠点複合施設等大規模施設の整備費用は、本市財政に及ぼす影響が大きく、今後の収支差がマイナスに広がる一因になる等、行政サービスの低下を招くのではないかと懸念される財政状況
答 今後、厳しい財政状況が続く見通しのため、全庁で意識共有を図りながら、民間資金の積極的な獲得や事務事業の見直し、公共投資の厳選重点化等による公債費の抑制等、歳入歳出面にわたる各股の取り

問 本庁舎の建て替えや音楽ホール・中心部震災復興メモリアル拠点複合施設等大規模施設の整備費用は、本市財政に及ぼす影響が大きく、今後の収支差がマイナスに広がる一因になる等、行政サービスの低下を招くのではないかと懸念される財政状況
答 今後、厳しい財政状況が続く見通しのため、全庁で意識共有を図りながら、民間資金の積極的な獲得や事務事業の見直し、公共投資の厳選重点化等による公債費の抑制等、歳入歳出面にわたる各股の取り

日本共産党

花木 則彰 議員

「新教科」提案までの過程と
教育委員会の独立性

問 「新教科」の提案は、教育の内容についての政策であり、教育の政治的中立や教育委員会の独立性に関わる。教育委員会や総合教育会議の議論となったかを含め、政策形成過程について説明を。
答 次期教育構想に向け、学校教育の方向性について、校長会の意見も伺い検討してきた。令和6

問 令和6年に市は、本庁舎で原爆パネル展を行った。被爆80年となる令和7年には、これに加え、各区役所・総合支所、各区中央市民センターを巡回する形で、パネル展示や被爆者の体験を聞く企画を市として実施することを求める。
答 原爆パネル展は、宮城県原爆被害者の会より寄贈いただいた

問 令和6年に市は、本庁舎で原爆パネル展を行った。被爆80年となる令和7年には、これに加え、各区役所・総合支所、各区中央市民センターを巡回する形で、パネル展示や被爆者の体験を聞く企画を市として実施することを求める。
答 原爆パネル展は、宮城県原爆被害者の会より寄贈いただいた

子ども議会（議会体験プログラム） のご案内

本市議会では、小学校5年生から高校3年生までの団体を対象に、「子ども議会（議会体験プログラム）」を実施しています。
市議会の議場などを見学するだけでなく、児童、生徒が議員の席に座って、常任委員会と本会議の審議をロールプレイ形式で体験します。生活に身近な問題に関わる条例案等の議案を題材としており、議員の役を演じながら議会のしくみを学ぶことができます。
詳細については、市議会ホームページをご覧ください。

令和6年10月に行われた名学館富沢校の学習塾生徒による子ども議会（議会体験プログラム）の様子

議長特別表彰

4年に1度開催される囲碁の国際棋戦「第10回応氏杯世界選手権」において、日本代表として出場し、優勝を果たした「力遼氏の活躍と栄誉をたたえ、2月7日に表彰を行いました。